

# ヒートグリップ TYPE-2 (ブラック) 取扱説明書

製品番号 05-12-0002

適応車種	ハーレー 機械式スロットル ハンドル径1インチ グリップ長130mm
------	------------------------------------------

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。  
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。  
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合があります。予めご了承下さい。

## ☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
- ◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎この取扱説明書は、基本的な技術や知識を持った方を対象に作成しております。  
取り付けに自信の無い方や、取り付けに必要な工具等をお持ちで無い場合は取り付け作業は行わずに、指定工場、又は認証工場などの車両整備が可能な業者へ取り付けをご依頼下さい。
- ◎バッテリー保護の為、ACCの状態では長時間の操作は控え、エンジン始動後に操作して下さい。

## ～特徴～

- ハーレー機械式(ワイヤー式)スロットル車専用のスイッチ一体式グリップヒーターキットになります。指先が暖まりますので寒い時期のツーリングや通勤が快適になります。  
インナーがセットされていますので、簡単に取り付け出来ます。  
配線作業はアクセサリ電源に接続しアースの丸端子を接続するのみです。
- スイッチ一体式を採用した事により非常にスマートな形状になっています。  
グリップ外径は太すぎず握り易いφ36に設定し表面にはアルミリングを取り付ける事によりスタイリッシュなカスタム感を演出しています。
- ヒーターはスイッチ操作により5段階の温度レベルから選択出来、スイッチ部のLEDの発色色に変化する事で現在の温度レベルの確認が可能です。  
また、スイッチが一体式ですのでグリップを握った状態で操作が行えます。

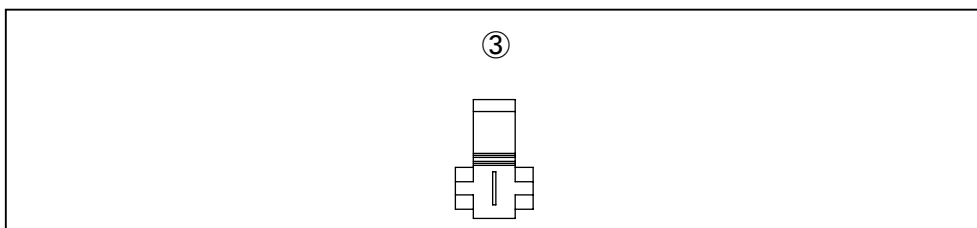
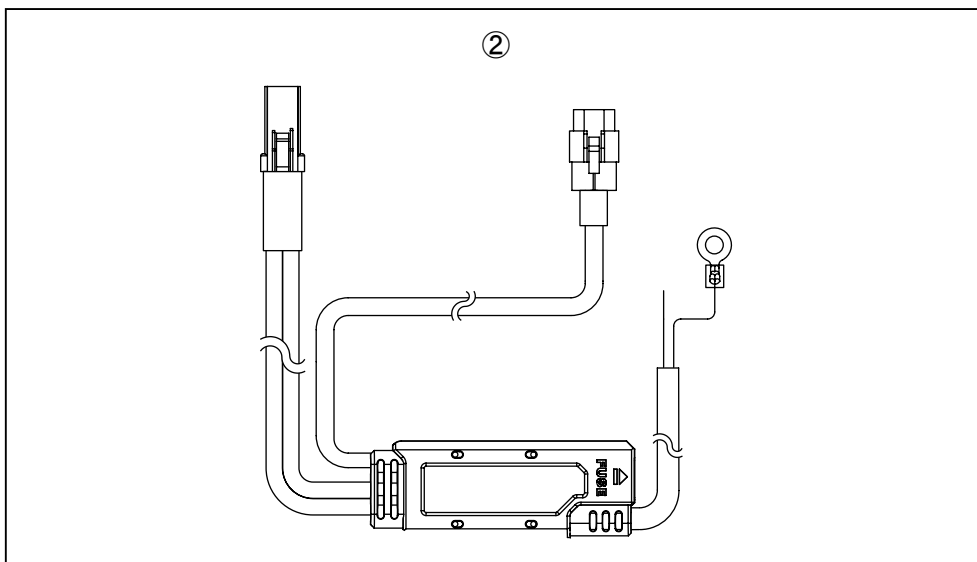
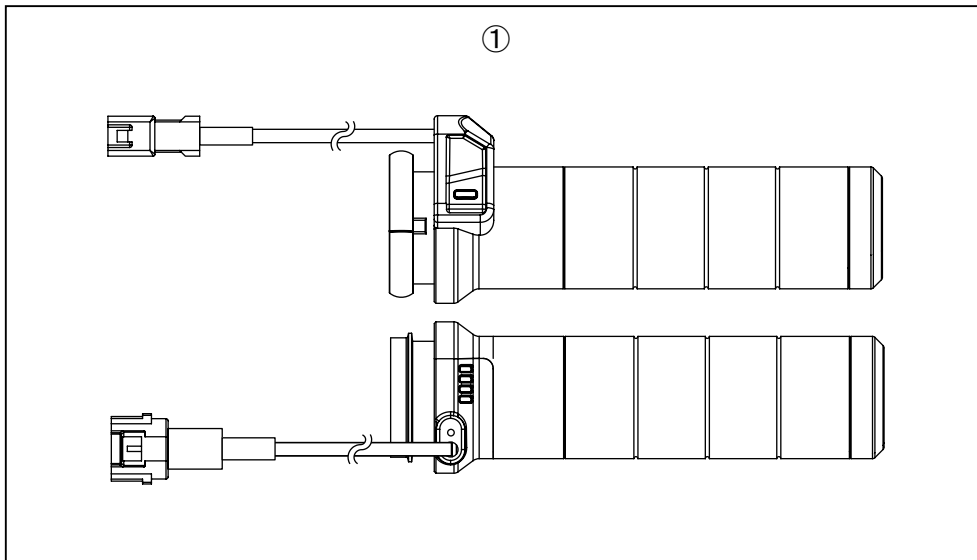
**注意** この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- 作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジン及びマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。)
- 製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。  
(部品の脱落の原因となります。)
- 長時間のご使用は火傷を負う可能性がございます。厚めのグローブを使用する等の対策を行ってください。

**警告** この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 技術・知識等が無い方は、作業を行わないで下さい。(部品破損等の原因により、転倒・事故につながる恐れがあります。)
- エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。  
(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。  
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。(事故につながる恐れがあります。)
- 製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。(幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。)
- エンジン回転中や、エンジン停止後しばらくの間は、エンジン及びマフラーは高温になっています。近くにガソリン等の危険物や燃えやすい物を絶対置かないで下さい。(火災につながる恐れがあります。)

- ◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
- ◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。  
但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。  
なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
- ◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。

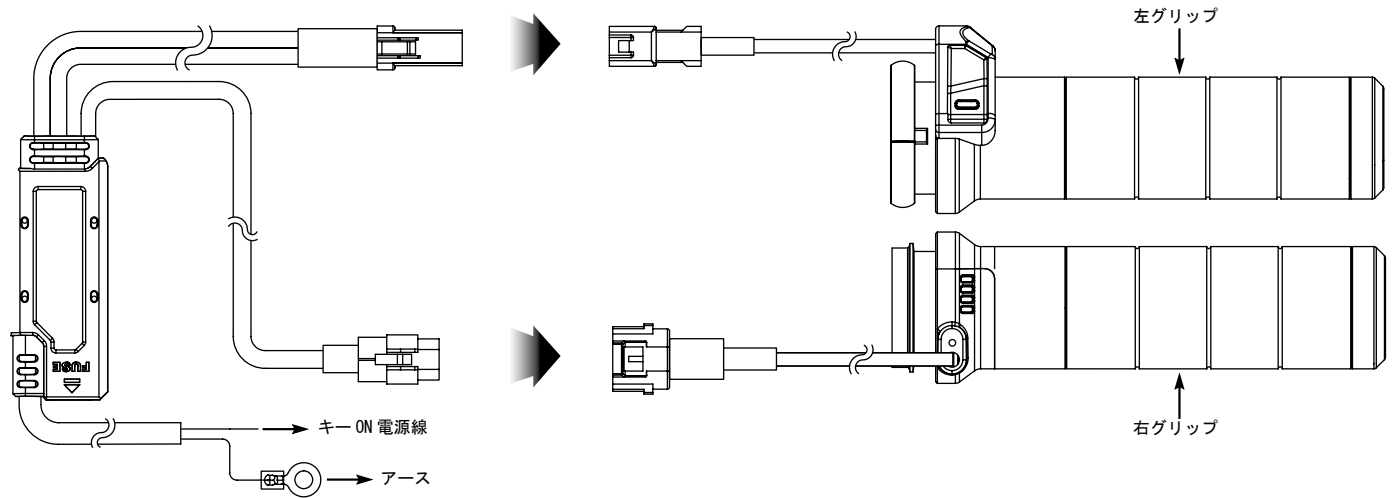


番号	部品名	個数
1	ヒーターグリップ	1
2	ユニット	1
3	エレクトロタップ	1

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

▲注意：本取説での取り付け要領は、詳細を省略した概要のみを記しております。  
作業に不慣れな方は、販売店等に作業を依頼するか、必ずメーカー純正サービスマニュアルの作業手順・締め付けトルクの指示に従い作業を行って下さい。

配線接続図



▲注意：

- ・キー ON 電源線  
メインキー位置が ACC で 12V が流れる配線です。OFF 時に 12V が流れている配線には接続しないで下さい。  
※接続には配線加工が必要です。付属のエレクトロタップやギボシ配線を行って下さい。
- ・アース  
丸型端子をアース部に共締めして下さい。

## 取り外し

○左スイッチボックスのスクリュー 2 本を取り外します。



○スイッチボックスを分割しグリップを引き抜きます。



○右スイッチボックスのスクリュー 2 本を取り外し、グリップを取り外します。



○スロットルワイヤーを取り外し、グリップを取り外します。

▲注意：ワイヤー先端のタイコを紛失しない様に注意して下さい。

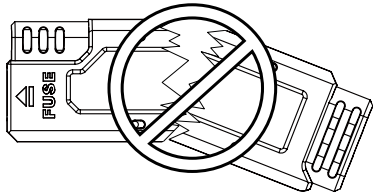


## 取り付け

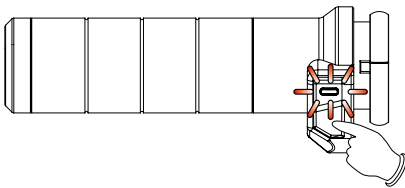
○取り外しの逆手順でグリップヒーターを取り付けます。

○ハンドル操作に影響が無い様にハーネスを取り回し、配線接続図を参考に配線を接続します。

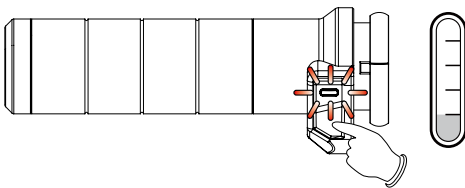
⚠注意：グリップ部のラバーとグリップヒーターボディの隙間に水や油分を入れない様にして下さい。ラバー部が空転し操作の妨げになります。  
⚠注意：破損の恐れがありますので制御ユニットに無理な力を加えないで下さい。



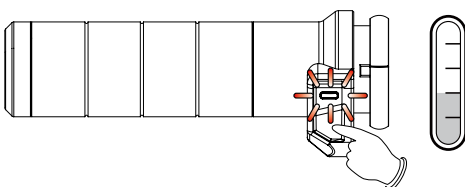
○メインキーをACCにすると白色LEDが点灯します。  
出力 0%



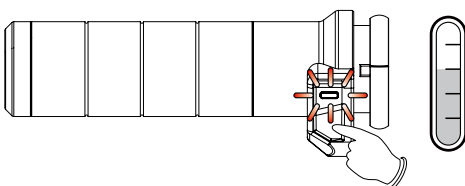
○レベル 1  
ボタンを1度押すと青色LEDが点灯します。  
出力 20%



○レベル 2  
ボタンを2度押すと緑色LEDが点灯します。  
出力 40%

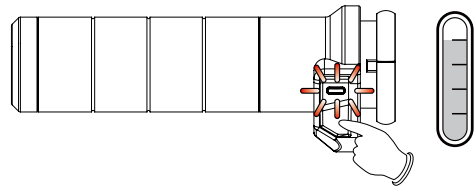


○レベル 3  
ボタンを3度押すと黄色LEDが点灯します。  
出力 60%



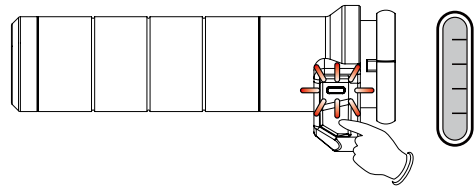
○レベル 4

ボタンを4度押すとオレンジ色LEDが点灯します。  
出力 80%



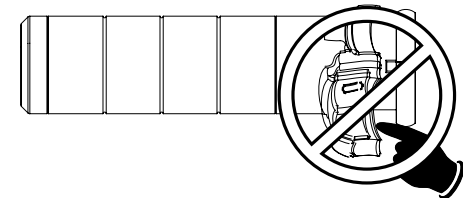
○レベル 5

ボタンを5度押すと赤色LEDが点灯します。  
出力 100%



○ボタンを6度押すとLEDが消灯し電源オフになります。

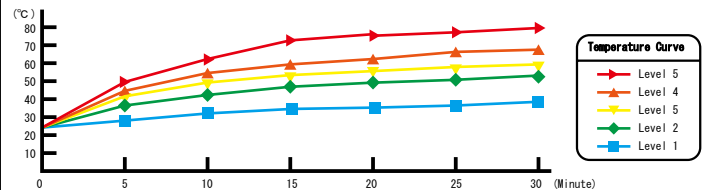
⚠注意：ボタン操作の際強く押し過ぎると破損の原因になります。



○各レベルのグリップ温度のグラフです。

※テスト環境は 25℃以下 動作電圧 13.5V です。

お使いの環境によりグラフどおりのデータにならない場合があります。



○ボタンを3秒間長押しするとグリップの電源がオフになります。

○バッテリー電圧保護の為、バッテリー電圧が11.5V以下になると紫色LEDインジケータが点滅しグリップへの電源がオフになります。

復元するにはバッテリー電圧が13V以上になるまで充電が必要です。

○メモリー機能を搭載しているので電源オフ時のレベルを記憶しています。時間動作時、ボタンを1回押すと記憶しているレベルに復帰します。

※前回使用時に3秒以上使用している場合のみ機能します。

⚠注意：長時間のご使用は火傷を負う可能性があります。厚めのグローブを使用する等の対策を行って下さい。

## トラブルシューティング

●LEDインジケータが点灯しない。

- ・配線接続が適切でない可能性があります。各接続箇所を確認して下さい。
- ・ヒューズが焼損している可能性があります。ユニット内の4Aヒューズの状態を確認し交換して下さい。

●グリップのラバー部が回転し空転してしまう。

- ・ラバー部に一度高圧なエアを吹き付けラバー部を取り外し、中性洗剤で洗浄し完全に乾燥させた後グリップヒーターボディに取り付け固定して下さい。